

当事者との共創における対話の話者役割と対話プロセスの分析

大浦楓子
サービス価値拡張研究チーム

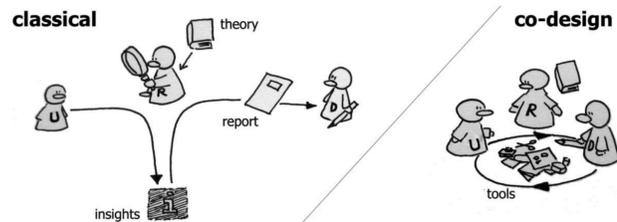
地域共創における機能的役割の抽出

短期的共創におけるチームプロセスの分析
~3つの異なる開発プロセス~

自身の研究では、市民との共創における実践や、対話の場の分析を通して、共創のためのデザインプロセスや手法、対話の場のデザインに繋げることを目指している。

共創型デザイン

- ・ユーザーや当事者は評価者として助言する者に限らず、共同者として共に作るパートナーになりつつある
- ・共創型では、従来型と比べユーザと開発者の関わり方、プロセスも変化
- ・それらの共創の構造の理解とそれに沿ったデザイン活動の支援が必要である



設計プロセスにおけるユーザー、調査者、および設計者の古典的な役割
それらが共同設計プロセスでどのように統合されているか
B-N Sanders, E., & Jan Stappers, P. (2008)

共創デザインでの創造的対話の支援を目指す

創造的対話の構造理解のための実践的分析

地域共創でのアイデアディスカッションから機能的役割の抽出

背景→

グループ対話研究

- ・対話研究においてリーダーシップに着目した研究は多々ある
- ・リーダー以外の役割も同時にその機能や効果を明確化、トレーニングする必要性
- ・個人の特性に紐づいた固有のものではなく、グループ内で機能するもの

共創型デザイン

- ・ユーザーや当事者は評価者として助言する者に限らず共同者として共に作るパートナーになりつつある
- ・リーダー以外の役割も同時にその機能や効果を明確化、トレーニングする必要性
- ・個人の特性に紐づいた固有のものではなく、グループ内で機能するもの

RESEARCH QUESTION 発話プロトコルと参加者の関係からどんなタイミングでどのようなアイデア創出が行われたか

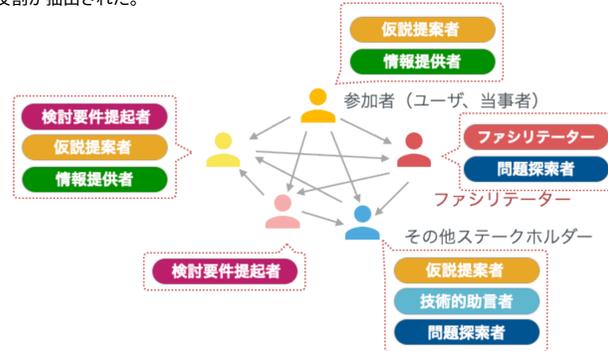
島しょ地域でのワークショップ実施
島しょ地域でのアイデアディスカッションを分析
・会話データからコーディング
・参加者の発現行動や振る舞いの特徴を観察



アイデアディスカッション

6つの役割を抽出

地域共創の対話における機能的役割を抽出討議過程に重要な機能を示す役割として「情報提供者・探究者」、「問題提示者」、「仮説提案者」、「検討要件提起者」、「技術的助言者」、「ファシリテーター」の6つの役割が抽出された。



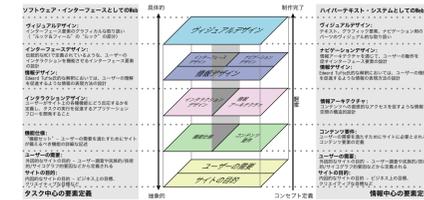
FUTURE WORK →発話プロトコルと参加者の関係からどんなタイミングでどのようなアイデア創出が行われたか
→共創の場に応用し検証
ex. ワークショップデザイン・ファシリテーションのガイドライン・創発支援ツール

短期的な共創×体験プロトタイピングにおけるチームプロセスの分析

背景→

- ・現在の開発フロー→分業モデル
- ・一個の会議体でやれば一気にできる

Value共有→プロトタイプ



ユーザーエクスペリエンスの要素
http://www.jig-net/elements/translations/elements_jp.pdf

ツール

プロトタイピングツールやリフレクションスキームの導入による体験プロトタイピングへの効果



オンラインホワイトボードツール



オンラインプロトタイピングツール

3つの異なる開発プロセスからの省察

3つの異なるメンバーグループによる、開発プロセスの違いから見るチーム共創の実践に向けた省察

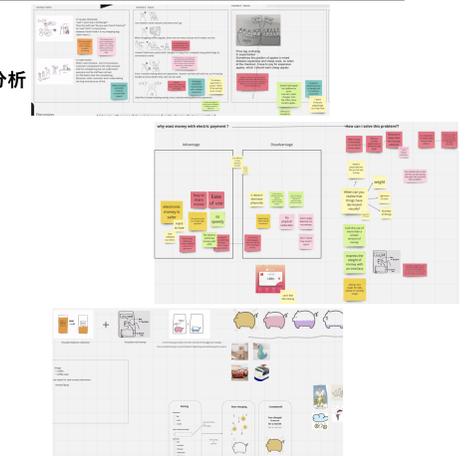
学内での短期的共創事例でのUXワークショップを分析



2 DAY UXワークショップ

機能的役割の相互作用

デザインプロセスの観測
チームの機能的役割の出現傾向
相互作用モデル



デザインプロセスとしてのチームプロセスの分析

要件整理
ビジョン共創の過程
体験プロトタイピング

